

江井島中学校区 補導委員会だより

令和3年(2021年)3月
江井島中学校区補導委員会
事務局 江井島中学校
TEL 078-918-5885
FAX 078-918-5886

今年度も早いもので残すところあとわずかとなりました。皆様方におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は我々補導委員会の活動にご理解、ご支援を賜り、まことにありがとうございます。さて、小・中学校は、3月25日(木)から4月6日(火)まで、春休みを迎えます。しかし、兵庫県内の新型コロナウイルスの新規感染者は、減少傾向にはありますが感染拡大を食い止める正念場です。生命を守るためにも、感染拡大を食い止めなければなりません。

さて、私たち補導委員会は登下校時の見回りや長期休業中の夜間パトロールなどを行っております。本校区内で気になる場所などがございましたら、情報の提供をよろしくお願いいたします。新年度も今まで同様、補導委員会の活動にご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

小学校より

本年度はコロナ禍の中、スクールガードの方々やPTA愛護部の方々、また地域の皆様方には児童の安全にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

さて、小学校では、児童が春休みを安全に、そして楽しく過ごすことができるよう「春休みのくらし方」について修了式までに指導し、プリントを家庭配布しております。「春休みのきまり」のいくつかを紹介させていただきます。



- ・校區外に子どもだけで遊びに行かないこと。(大型店舗、近隣の公園など)
- ・家にはどんなに遅くても18時までには帰ること。
- ・人目につきにくい場所で遊ばないようにすること。
- ・自転車の乗り方(とび出し、スピードの出しすぎ、道路の横断など)に気を付けること。
- ・海や川、池など水の事故が起きそうな場所には絶対に子どもだけで行かないこと。
- ・道路や踏切等では危険なことはせず、交通ルールをしっかりと守ること。

小学校では、校内での約束とともに校外での約束もあり、学級をはじめ、全校集会や学年集会の場で指導を続けています。もしこういった児童を見かけましたら、ひと声かけていただければ大変ありがたいです。児童が楽しい春休みを送れるように、ご協力をお願いします。

また、コロナウイルス感染拡大防止のため、本校行事等が行えず、学校の様子を見てもらえる機会が減ってしまっています。そこで、定期的にホームページを更新して、学校の様子をお伝えしています。今後も適宜更新していきますので、ご覧いただけたらと思います。

最後になりましたが、大変な時期の中、1年間、ご支援・ご協力をいただきありがとうございました。新学期もよろしくお願いいたします。

中学校より

平素より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。また、地域の皆様、保護者の皆様には生徒たちの安心・安全な生活のために温かいご支援をいただきましてありがとうございます。

今学期、近年急増するSNSでのトラブルについて、明石少年サポートセンターの所長より放送ではありませんが、講演会をしていただきました。各学年の動きについて、1年生は、新型コロナウイルスの感染拡大のためやスキー実習を中止しましたが、キャリア教育の一環として、姫路のものづくり体験館にて、ものづくりの楽しさ、難しさを学ぶ事が出来ました。また、卒業生9名を招いてのパネルディスカッションでは、高校生活や進路決定についてのイメージを持つことができました。2年生も高校の校長先生を招いて、来年の進路決定に向けて本格的に考える機会を得ました。いよいよ新生徒会となり学校の中心として活躍する自覚も現れてきた2年生。卒業式後の18日には学年集会を行い、最高学年になるための決意を新たにしました。3年生は、入試を終え、3月17日の卒業式では125名全員が参列し、厳粛な雰囲気の中、立派に卒業していきました。ありがとうございました。今後も、生徒たちの健全育成のためにどうぞご協力よろしくお願いいたします。

校區補導委員より

平素より補導委員会の活動にご理解、ご協力賜り誠にありがとうございます。

本年度は、新型コロナウイルスの影響により様々なイベントや行事の中止、学校が休校するといった異例の年となりました。皆様も環境の変化や自粛によりお疲れのことと思います。

そのような中、厚生労働省が昨年11月に全国の児童相談所が2019年度に児童虐待として対応件数を発表いたしました。結果は過去最多の19万3780件にも上り、前年度からの増加数も3万3942件となりました。虐待4類型(身体、ネグレクト、性的、心理的)のうち最多は心理的虐待が10万9118件。これは全体の56.3%にあたります。

虐待と聞いて想像するのは、ほとんどが殴ったり、叩いたりといった身体的なものであると思われています。しかし、虐待のほとんどが心理的なものであるということです。気づかぬうちに虐待になっていたというケースもございます。今一度、ご家庭での子どもたちとの接し方を考えてみるのもいいのではないのでしょうか。

今後も楽しく安全な生活が送れるよう地域の方々とも協力し、活動に取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。



☆おねがい☆

① スマートフォンやインターネットの普及により、大人(保護者)が知らない間に見知らぬ人と連絡を取り、簡単に会える環境になっています。また夜遅くまでゲームをして昼夜逆転の生活になったり、ゲームで課金をしたりして楽しんでいる児童・生徒も増えています。学校でも指導は継続して行っておりますが、是非、ご家庭でのルールをしっかりと決めて下さい。

② 小・中学生が2列以上の横列になった歩行、自転車の運転マナー、踏切を渡る時のマナーが悪い等と聞きます。公共の場所でのマナーについて、もう一度話し合う時間を設けていただければ幸いです。地域の皆様も、線路や踏切で遊んでいる小・中学生を見た際には、ひと声おかけいただきたいと思います。宜しくお願いいたします。